

# 小学生向け「タブレット使用のきまり（家庭学習編）」

令和3年1月

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、深谷市が貸し出したタブレットを使用する小学生に向けて、「タブレット使用のきまり（家庭学習編）」を定めました。全員が、このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

※ この「タブレット使用のきまり」にある「タブレット」は、深谷市が貸し出したタブレットのことを表しています。

## 1 タブレットを使う目的

- タブレットは、学校や家庭での学習活動のために使うことが目的です。ゲームなど、学習活動に関わる以外に使ってはいけません。

## 2 タブレットを使うときに注意すること

- タブレットを使える時間（家庭に持ち帰った場合）  
原則として午後7時まで
- 食べ物を食べたり、飲み物を飲んだりしながらタブレットを使いません。
- タブレットを使わないときは、必ず電源を切ります。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないよう十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、地面においたりしません。
- 充電をしながら使いません。
- 学習以外の目的でタブレットを持って、家の外に出ません。（歩きながら使いません。）
- タブレットを使う前には、手をしっかりと洗い、よく手をふいてから使います。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使わないようにします。また、日光が強くなる場所や、ストーブの近くなどにはおきません。
- タブレットの画面は、タッチペンや、指でふれるようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、磁石をくっつけるなどは絶対にしません。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、細かく休けいしながら使います。
- 寝る時刻の30分前には、使うのを終わりにします。
- \* タブレットをなくしたり壊したりしたときは、修理費等を家庭に負担していただくことがあります。

## 3 タブレットの保管の仕方

- 家では、居間やリビングなど家の人の目の届くところにおいておきます。
- 寝る前は保護者に預けるか、かばん（ランドセル）の中に入れましょう。

（裏に続きます）

#### 4 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近付きすぎないように気をつけます。
- 明るい部屋で使い、暗い部屋では使わないようにします。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませます。

#### 5 安全な使い方

- インターネットは正しく使えば学習を広めたり深めたり、生活を便利にすることができ、なかには、あやしいサイトもありますので、家の人とインターネットを使うときの約束をきちんと決めましょう。インターネット上にある、あやしいサイトには絶対に入りません。もし、入ってしまったときは、タブレットを閉じ、家の人に知らせましょう。
- インターネット検索するときは、「yahoo ヤフー！ きっず」を使用します。それでも分からないときは、違う検索サイトを使いましょう。
- 家庭のWi-Fiのみに接続します。
- 初期設定されていないSNS、チャットなどの書き込みはしません。
- パスワードの設定は行いません。

#### 6 個人情報など

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスなど）や個人情報が特定される画像はインターネット上には絶対に上げません。  
★ 写真の背景から、住所が分かる場合があります。
- SNSには、相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書きこみません。
- インターネットにある記事や作品を無断で使うことはしません。

#### 7 カメラでの撮影

- 家の人や許可したとき以外は、カメラは使いません。
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいます。

#### 8 データの保存

- データは決められた場所に保存します。

#### 9 設定の変更

- 修理する人、管理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定は変えません。
- タブレットには、今入っているもの以外のアプリケーションを入れないようにします。また、今入っているアプリケーションを勝手に削除しないようにします。

#### 10 不具合や故障

- タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元にもどらないときや、こわれたり、なくなったりしたときは、学校に連絡をします。